

# 令和4年度 清水七中グループ小中一貫コミュニティ・スクール グランドデザイン

## <清水七中学区の児童・生徒の実態と目指す教育>

- 中学校区全体において、学習態度は真面目で授業では前向きに取り組む。基礎的・基本的な学力は概ね定着している。
- 友達とのかかわりの中から自分の考えを作り、それを表現する力に課題が見られる。
- 基本的な生活習慣が身につけていて、挨拶も比較的よくできる児童生徒が多い。
- 自ら課題を見つけ、進んで行動する主体性には課題がある。

目指す教育：コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育を通して「主体的に学習や活動に取り組む力」の育成

## 【学校教育目標】（七中グループが目指す子どもの姿）

自ら学び、豊かな感性とたくましさをもってやりぬく子 【視点1】

## <重点目標>（学校教育目標を具現化するための各校の目標）

- 清水七中 「楽しい学校 ～思いやりの心 創造する力の育成～」
- 清水有度一小 「自分から行動する子 ～一人でもできる～」
- 清水有度二小 「自ら 一歩を踏み出す子 ～やさしく かしこく たくましく～」

軸となる組	縦のつながり（9年間の連続性・系統性のある教育）	うど学		英語力の向上		有度スタンダード	
		【視点2・視点4】		【視点2・視点4】		【視点2・視点4】	
中3	↑	[STEP 3] 我が国の歴史・文化に触れ、世界や有度地区を見つめる	●地域に発信 ●しずおか学	●活用する ・帯活動の充実（話すこと） ・ALTの活用 ・異文化の人とのコミュニケーション	●さわやかな挨拶 ●関係を築く挨拶 ・小中合同の挨拶活動	●温かな聴き方 ●関係を築く聴き方 ・共感的に聴く	
中2			●職場体験学習 ●高校調べ		●心を込めた清掃 ●心を磨く清掃 ・黙動清掃	●わかりやすい話し方 ●関係を築く話し方 ・相手意識をもつ	
中1			●身近な人の職業講話				
小6		[STEP 2] 有度地区、静岡の風土・人的魅力に気付く	●身近な人の職業講話	●ゼロの日 ●メディアゼロを目指し、家族との対話を増やす。 ●計画的な家庭学習の時間をつくる。			【視点3】
小5		●龍勢祭りを通して、有度地区の歴史と伝統を学ぶ	●外国語活動 ●慣れ親しむ クラスルーム イングリッシュの使用				
小4		●有度地区の福祉を学ぶ			●小中の交流 ●児童会と生徒会の交流 ●七中音楽祭での交流	【視点3】	
小3		[STEP 1] 学校・家庭・地域の温かさに触れる		●有度の学区を知る			
小2		●自分自身、身近な人、社会及び自然の特徴や良さ、それらの関わり等に気付く。	●慣れ親しむ ・英語を使った遊び 指示、称揚の言葉掛け ジェスチャー				
小1							
教職員 の 協働	清水七中・有度一小・有度二小の3校教職員による小中連携研修						【視点3】
	生徒指導部	保健・安全部	研修・学習部	特別活動部			

横のつながり	清水七中学区学校運営協議会			事務局
		3校 校長	連合自治会長	有識者顧問
	地域連携部会		学校評価部会	
	地域・各種団体代表	3校 PTA 会長	顧問	
	学校応援団コーディネーター		評価委員	